

# ヌカカ科 Ceratopogonidae

ver. 2019/01/15



ヌカカも吸血するので嫌いな虫の仲間です。おまけに小さいので網戸の目も通り抜けることができるようで、ますます嫌いになってしまいます。学研の大図鑑「危険・有害生物」によると、ヌカカすべてが吸血性ではないようです。成虫の食性は、1)花蜜を食べる草食性、2)小昆虫を食べる肉食性、3)他の昆虫に寄生して体液を吸う体液吸汁性、それに、4)動物を吸血する吸血性などに分けられるそうです。ヌカカに刺されると、軽い痛みがあり、やがて円形の紅斑となり激しい痒みが数日続くとのこと。また、寄生虫やウィルスを媒介するものもいるようで、ともかく、嫌いですね。

「日本昆虫目録第8巻」によると、日本産ヌカカ科は次の4亜科で、全部で16属254種が記録されています(*Leptoconopinae*, *Forcipomyiinae*, *Dasyheleinae*, *Ceratopogoninae*)。MNDによると、吸血性は*Culicoides*, *Leptoconops*と*Forcipomyia*の一部ということでした。いずれにしても、♀が産卵のためにタンパク質の多い食物を取ろうと行う行動で、したがって、♀だけということでした。*Forcipomyiinae*亜科の種ではトンボや蛾などの大型昆虫の翅脈に口吻を刺して体液を吸うとのことでした。

ヌカカはたいていは日陰の暗い場所を好み、主に幼虫が生息するような環境に生息します。幼虫は湿った環境を好み、樹皮や苔の下、潮だまり、幹の孔、樹液の出る場所などで植物有機質を食するようですが、中には肉食もいるようです。

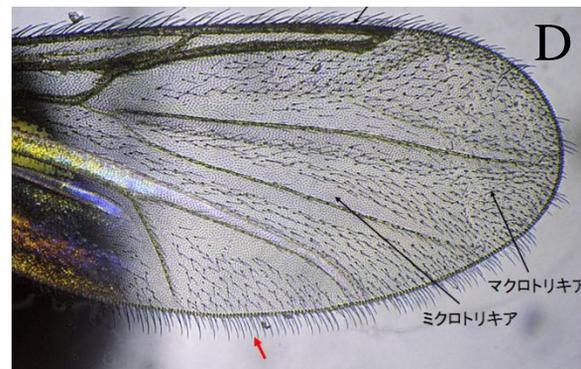
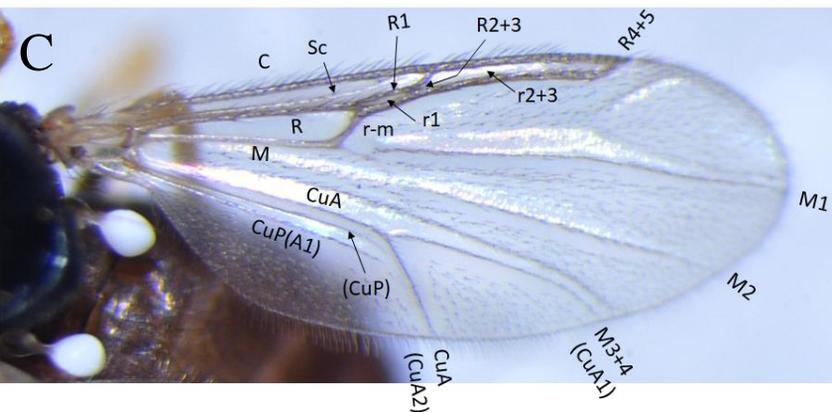
私のマンションでは冬によく見かけるのですが、見た感じが毛むくじらなので、翅脈や構造が見にくいだらうと思って検索は進んでいません。

## ヌカカ科の検索と特徴

「絵解きで調べる昆虫」(文教出版、2013)の中  
の笹川満廣氏の「双翅目昆虫の絵解き検索による分類」によると、ヌカカの科の検索は次のような  
手順で進みます。ブユ科との違いは最後の⑧だ  
けです。

- ①長角亜目
- ②ガガンボ類以外(胸背にV字型のしわがない)
- ③翅に二次脈はない
- ④C脈は翅を全周しないで途中で止まる
- ⑤中室はない
- ⑥単眼はない
- ⑦M2脈を持つ
- ⑧翅の腎葉は広がらない

下の写真は次ページに載っているモモグロヒ  
ラタヌカカ♀の各部の顕微鏡写真です。Aは  
頭部、Bは触角、それに、Cは翅脈です。Dは  
翅に生えた毛が写るように透過光で撮影した  
ものです。



モモグロヒラタヌカカ *Atrichopogon femoralis*

2017/12/20

マンションの廊下で小さな虫を見つけました。体長は1.9mm。結構小さいのですが、最近はいさい虫ばかり扱っているので、それほど小さいという感じはしませんでした。触角の途中から節の形が急に変化するので面白いなと思って採集しました。ハエの仲間であることは翅の脇から白い平均棍が見えていることから分かります。何科かは分からなかったのですが、翅脈を見ると何となくタマバエ科かなと思って検索をしてみました。用いた検索表は「新訂原色昆虫大図鑑III」に載っているものです。何度か調べたのですが、どうしてもタマバエ科にはなりません。結局、ヌカカ科になってしまいました。ヌカカというと、いつも見ているのは毛むくじゃらで、蚊みtainな虫なので、半信半疑で以前撮ったヌカカ科の触角の写真をみると確かによく似ています。また、MNDを見ると翅脈もよく似た種が載っていました。それで、間違いないだろうと思って検索のための顕微鏡写真を撮り始めました(前ページに各部の顕微鏡写真を載せました)。

科の検索は「新訂原色昆虫図鑑III」の検索表を、次にMNDに載っている属、亜属への検索表を使うと、最終的に*Atrichopogon*属*Atrichopogon*亜属になりました。ただ、日本産に限ってもこの属には山ほどの種(「日本産昆虫目録第8巻」によると、*Atrichopogon*属は29種、また、亜属区分はされていませんでした)が載っています。ここでストップかなと思ったら、「こちらのヌカカは、*Atrichopogon femoralis* Tokunaga モモグロヒラタヌカカと思われます。『はなあぶ』No.36に記載しています。」というコメントをいただきました。送っていただいた「ハナアブ」の記事に出ている図を見ると確かによく似ています。種まで決まるとは感激です。

*Forcipomyia* sp.



2015/12/16

上がひで右下が♀の個体です。この手のヌカカはマンションの廊下で数多く見かけるのですが、まだ、きちんとした検索をしたことがありません。ブログでは何度か*Forcipomyia*属だと教えていたのですが、「日本昆虫目録第8巻」によると、この属には日本産だけで13亜属62種が記録されています。大変な仲間です。



2015/01/19



体長1.3mm、前翅長1.1mm



ヌカカの仲間の写真はたくさん撮ったのですが、ぱっと見ただけではどこが違うのか全く区別が付きません。辛うじて区別のつく、翅がやや白っぽく感じた個体(A)と翅に白い紋がなく、翅が透明な個体(B)の写真を載せておきます。なお、Aについては*Forcipomyia*属というコメントをいただきました。Cについては公園で見つけたものです。初めモモグロヒラタヌカカかなと思っていたのですが、胸背がやけに光沢があり、また、前脚腿節がやや太いので別種かもと思うようになりました。